



2019年5月14日

各 位

会 社 名 大成温調株式会社
代表者名 代表取締役社長 水谷 憲一
(コード番号：1904、東証 JASDAQ)
問 合 せ 先 執行役員 コーポレート本部長
阿南 哲生
(TEL 03-5742-7301)

業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2018年11月13日に公表しました「特別損失の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ」の業績予想から下記のとおり差異が発生しましたことをお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績値との差異について

(1) 2019年3月期通期連結業績予想と実績値との差異 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当期 純利益(円 銭)
前回発表予想(A)	56,500	1,600	1,800	200	30.61
今回実績(B)	54,849	1,972	2,170	565	86.61
増減額(B-A)	△1,651	372	370	365	
増減率(%)	△2.9	23.3	20.6	182.5	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	51,906	2,530	2,810	1,896	290.31

(2) 2019年3月期通期個別業績予想と実績値との差異 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期 純利益(円 銭)
前回発表予想(A)	45,800	1,350	1,550	△200	△30.61
今回実績(B)	44,444	1,545	1,751	△85	△13.08
増減額(B-A)	△1,356	195	201	115	
増減率(%)	△3.0	14.4	13.0	—	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	39,887	1,993	2,259	1,343	205.60

2. 差異の理由

【連結業績の差異の理由】

売上高につきましては主に個別業績予想の差異の要因により、前回予想を若干下回りましたが、利益面につきましては、個別業績予想の差異要因に加え、ハワイ、中国の子会社の業績が堅調に推移し、前回予想より利益増となったこと等により、営業利益、経常利益、および親会社に帰属する当期純利益はそれぞれ、前回予想を上回りました。

【個別業績の差異の理由】

売上高につきましては、工事進行基準の進捗が想定を下回ったこと等により、前回予想を若干下回りましたが、利益面につきましては、大型工事において、原価低減が図られたこと等により、営業利益、経常利益、および当期純利益はそれぞれ、前回予想を上回りました。

以上